

※各教職員による評価は、「中間評価」「本評価」をご覧ください。

| | |
|-----|-----------|
| 学校名 | 新座市立石神小学校 |
| 実施日 | 令和2年2月14日 |

＜記入の仕方＞ ○「自己評価」及び「学校関係者評価」の欄には、A～Dを記入してください。

○「自己評価についての説明」の欄には、その評価に至った理由及び自己評価の結果を学校がどのように受け止めるかを明確にしてください。

評価項目「**独自**」

| No. | 質問項目 | 学校関係者評価 | 学校関係者評価についての説明 |
|-----|--|---------|--|
| 1 | 学校は習熟度に応じた指導や、個別指導補足的な学習を行い、児童の基礎的学力を定着させるよう組織的に実践している。 | A | <ul style="list-style-type: none"> ・児童一人一人の個性を大切にして、学習の習熟度に応じて基礎学力を向上させるため、校内研修計画に沿った研究授業が行われている。 ・学習環境を整備し、より質の高い取り組みを行っている。 ・「ふれあいタイム」を利用し、担当外の先生を中心に、少人数や個別指導補足的な学習を行っている。 ・補充プリントを活用した「朝学習」、「ふれあいタイム」に取り組み、特に算数では習熟度別を実施し、粘り強く。 |
| 2 | 学校は「ボール投げ・上体起こし・50m走の記録向上」を目指し、児童の体力が向上するよう、授業や、休み時間などの取組を工夫し実践している。 | B | <ul style="list-style-type: none"> ・一人一人の基礎体力を把握し、無理のない状態で体力向上に努めている。また、各種目の記録向上に向け、取り組み姿勢は素晴らしい。 ・体育委員会の児童を使い、「ミニ先生」になって「投げチャレ」を実施しており、基礎体力向上に努力が見られる。 ・年間を通じた取り組みが必要である。 |
| 3 | 学校は家庭での学習を定着するよう、各学年の発達段階に応じた家庭学習を提示し、基礎学力の定着を図っている。 | A | <ul style="list-style-type: none"> ・学校と家庭が連携して取り組むべき課題が増えている中、協力して、児童の学習環境及び生活環境を整備し、落ち着いた空間を確保することが大切である。学校は、家庭学習で学力の定着を図るため情報を発信し、発達段階に応じて、興味の持てる授業展開を図っている。 ・どの学年も、児童の実態に合わせたプリント学習を提供し、基礎学力の定着を確実に図っている。 ・漢字学習の仕方など、システムを学校で統一すると教師も児童もやりやすくなる。 |

評価項目「**組織運営**」

| No. | 質問項目 | 学校関係者評価 | 学校関係者評価についての説明 |
|-----|---|---------|--|
| 4 | 学校は校務分掌や主任制を適切に機能させるなど、組織的な運営・責任体制を整備している。 | B | <ul style="list-style-type: none"> ・目指す教師像を基盤に校務分掌や主任制などが整っている。異動してきた若手が、相互に連携して個々の役割を自覚し、有効に機能させようとし、参画している。 ・組織力の向上と責任体制の整備に努めて教育現場で幅広く活躍できる人材育成を目指しており評価できる。 |
| 5 | 学校は経営方針を具現化するために、学校評価の実施等を通じて、PDCAサイクルに基づく学校経営を行っている。 | B | <ul style="list-style-type: none"> ・目指す学校像を加味して、学校経営方針を具現化するため、保護者や地域の声を聞きながら各行事に丁寧に取り組んでいる。 ・PDCAサイクルのチェックを機能を認識し、その機能を有効に活用して継続的意識を持って「学習の質の改善」に務めている。ただし、チェック体制をもう少し強化する。 |
| 6 | 学校は事故や不審者の侵入等の緊急事態発生時に適切に対応できるよう、危機管理マニュアル等を作成し、迅速に対応できる体制を整えている。 | B | <ul style="list-style-type: none"> ・危機管理マニュアルを作成しているとともに、危機管理体制を整え、全教職員が一致協力して取り組んでいる。 ・特に不審者対応については、警察の指導を受け、計画的、組織的に実施している。 ・安全主任を中心に、計画的、組織的に、避難訓練を高い意識で取り組んでいる。 |

評価項目「**学力向上**」

| No. | 質問項目 | 学校関係者評価 | 学校関係者評価についての説明 |
|-----|---|---------|---|
| 7 | 学校は、児童生徒が学習内容の理解を深めることができるよう、学習ルールを定め、それに基づいた授業を展開している。 | B | <ul style="list-style-type: none"> ・落ち着いた雰囲気の中で授業が行われている。授業規律が浸透し、授業内容の質が向上している。教職員間で、さらに共通理解及び共通行動が図られるとよい。 ・石神小ノートマニュアル等を作り、新しい先生方にも、すぐ分かり、実践できるようにすると良い。 |
| 8 | 学校は、各教科の指導において言語活動を重視した授業を展開し、児童生徒の思考力・判断力・表現力等の育成に努めている。 | B | <ul style="list-style-type: none"> ・学力向上を目標に、言語活動を重視し、朝学習に取り入れ、各授業で交流したりすることを意識した取り組みや工夫が見られる。 ・授業展開が魅力的であり、創意工夫が見られた。各学年とも学習意欲の高まりが感じられ、さらに充実した授業展開を望みたい。 |
| 9 | 学校は学習指導要領や県編成要領、新座市指導の手引きに基づき、児童生徒の発達の段階や学力、能力に即した | B | <ul style="list-style-type: none"> ・各事項について、真摯に取り組んでおり、評価できる。 |
| 10 | 学校は、英語(英会話)の授業の充実するなど、グローバル化に対応できる児童生徒の育成(国際理解教育の推進)に努めている。 | A | <ul style="list-style-type: none"> ・グローバル化に対応し、英語や英会話への興味関心を持ち、児童が楽しく英語に取り組める環境を整えている。 ・学校内の雰囲気から国際理解を意識した学習展示やポスターが掲示され、学校全体で英語教育に取り組んでいる姿勢がみられる。 |

| No. | 質問項目 | 自己評価 | 自己評価についての説明 | 学校関係者評価 | 学校関係者評価についての説明 |
|-----|--|------|-------------|---------|---|
| 11 | 学校は、児童生徒が友達や教職員・来校者に進んであいさつをしたり、「です、ます」をつけるなど、場に応じた言葉遣いができるよう指導し、成果をあげている。 | | | B | ・挨拶を通じて相互の人間関係を大切に、地道な指導の取り組みがみられる。 ・挨拶は、校長を中心に教職員、家庭、PTAが一体となり、丁寧な言葉遣いを意識し、言語環境の整備に努めている。 ・教職員自身の、日々の言葉遣いを意識すべき。言葉遣いが、友達のようになっていることがあり、適切でない |
| 12 | 学校は、児童生徒がいじめや意地悪な行為をすることなく、お互いの良さや努力を認め合って学校生活を送れるような環境を整備している。 | | | B | ・お互いが認めあえるよう道徳の時間の充実を図るとともに、自らの考えを進んで伝えたり、相手の立場を尊重して接したりすることができるよう指導している。 ・いじめを早期発見し、組織的に撲滅しようとする姿勢がみられる。 ・普段の様子、道徳の授業を通して伝えている。 |
| 13 | 学校は教職員自らが手本となり、児童生徒に対して規律意識を高める指導を行っている。 | | | B | ・教職員自身が、時刻を守り、自らが手本となるなど、きまりやルールを守る必要性を理解させながら、共通理解を図り、親身に指導している。 ・今後も、道徳教育の中で常に規範意識を努め、学校として全教職員が児童と共に、規範意識の向上に努力し |

評価項目「健康・体力の向上」

| No. | 質問項目 | 自己評価 | 自己評価についての説明 | 学校関係者評価 | 学校関係者評価についての説明 |
|-----|---|------|-------------|---------|--|
| 14 | 学校は、児童生徒が体力向上に向け、体育や部活動・休み時間などにおいて意欲的に取り組めるよう指導に当たっている。 | | | B | ・体躯の時間を中心に、元気に活発な活動ができており、体力向上のための運動を組み合わせた授業づくりが行われている。 ・休み時間を効果的に活用し、体力向上につながる指導を実践している。 |
| 15 | 学校は、食に関する意識を高める食育に取り組むなど、計画的に健康教育を推進している。 | | | A | ・栄養教諭が、食育に真摯に取り組む、計画的に外部講師を呼ぶなど、評価したい。 ・学校内の掲示やポスターから、学校全体で食育、健康教育に力を入れて取り組んでいる姿勢がみられる。 ・栄養教諭を中心に、各学年の実態に合わせた「食育教室」を行っている。 |

評価項目「保護者・地域との連携協力」

| No. | 質問項目 | 自己評価 | 自己評価についての説明 | 学校関係者評価 | 学校関係者評価についての説明 |
|-----|--|------|-------------|---------|---|
| 16 | 学校は、PTA活動や地域活動に関心を持ち、保護者・地域と連携協力している。 | | | A | ・地域に開かれた安全対策のシンボル拠点として、コミュニティスクールとして、地域住民に期待されている。 ・学校に寄せられる期待や声に真摯に応え、学校の活性化に努めている。 |
| 17 | 学校は、学校だよりやホームページなどで、教育活動の様子や成果・課題などについて定期的に情報提供している。 | | | B | ・各たよりを定期的に発行し、教育活動の様子や成果、課題などについて情報提供が図られていることにより、地域の関心や理解が深まっている。 ・校内においても「校長通信」が教職員に配られ、経営方針などが示され、組織としてのまとまりが感じられる。 |
| 18 | 学校は、学校応援団組織を活性化させるとともに、保護者や地域と連携して声かけ運動、美化活動、不審者対策など、計画的に実施している。 | | | B | ・学校応援団、地域との連携により教育力を高め、学習活動、安全確保、環境整備など、学校教育活動へ積極的に活用し、多様な学習環境を提供する開かれた学校へと意識改善が図られている。 ・日常的な地道な教育活動の積み重ねにより、不審者対策、清掃美化、コミュニケーション運動など、活発に行われている。 |